

中国四国教育学会

第40回大会プログラム

日時 1988年11月12日(土)13日(日)

会場 広島大学学校教育学部

参加者への御案内

1. 会場案内

- 広島大学学校教育学部
- JR広島駅より 広島電鉄バス（4番）で、「東本浦」バス停下車（約15分）、
または広島駅より タクシーで約12分（およそ1,000円）です。
尚、自動車でのお越しは、できるだけご遠慮下さい。

2. 受付

- 第一日（11月12日）午後1時より。 第二日（11月13日）午前8時半より。
- 受付場所 広島大学学校教育学部玄関
- 諸経費 学会費 3,000円 大会参加費 1,000円
臨時（当日）会員1,000円
*紀要掲載に関しましては、諸経費その他、当日受付にて御案内します。
- 懇親会 会費 3,000円
会場 広島大学学校教育学部454教室

3. 発表要領

- 研究発表 発表時間15分 質疑5分
但し、共同研究で二人以上で発表する場合は、発表時間30分、質疑10分。
- 総括討議 各部会ごとに最終20分間行います。

4. 紀要原稿

- 学会紀要に掲載する原稿は、未発表のもので、今大会で発表したものに限りします。

5. 会場

- 会場案内図は、プログラムの裏表紙に示してあります。
- 発表会場は、当日学校教育学部玄関に掲示致します。

6. その他

- このプログラムは、大会当日必ずご持参下さい。
- 大会準備委員会の所在地：広島市南区東雲3丁目1-33
広島大学学校教育学部
TEL (082) 281-3141 (代) 内線351、337
- 学会事務局の所在地：広島市中区東千田町1-1-89
広島大学教育学部教育学科
TEL (082) 241-1221 (代) 内線2226 (紀要)
3574 (庶務)

(発表の取消し等は、すみやかに学会事務局までご連絡下さい。)

大 会 日 程

11月12日(土)	11月13日(日)
<p>13:00 受付</p> <p>13:30 研究発表</p> <p style="padding-left: 20px;">第一会場「教育の基礎と理論Ⅰ」部会 (148号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第二会場「日本教育の歴史」部会 (149号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第三会場「社会と人間形成Ⅰ」部会 (152号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第四会場「教授・学習の内容と方法」 部会 (230号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第五会場「教育制度と学校経営」部会 (308号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第六会場「生涯教育」部会 (309号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第七会場「日本語教育Ⅰ」部会 (310号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第八会場「社会科教育／家庭・技術教育」部会 (311号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第九会場「理科教育Ⅰ」部会 (326号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第十会場「数学教育」部会 (332号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第十一会場「体育教育Ⅰ」部会 (333号教室)</p>	<p>8:30 受付</p> <p>9:00 研究発表</p> <p style="padding-left: 20px;">第一会場「教育の基礎と理論Ⅱ」部会 (148号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第二会場「外国教育の歴史/幼児教育」 部会 (149号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第三会場「社会と人間形成Ⅱ／高等教 育」部会 (152号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第四会場「教育行政と教育法」部会 (230号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第五会場「国語教育Ⅰ」部会 (308号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第六会場「国語教育Ⅱ」部会 (309号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第七会場「日本語教育Ⅱ」部会 (310号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第八会場「英語教育」部会 (311号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第九会場「理科教育Ⅱ」部会 (326号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第十会場「音楽教育」部会 (332号教室)</p> <p style="padding-left: 20px;">第十一会場「体育教育Ⅱ」部会 (333号教室)</p>
<p>17:10</p> <p style="padding-left: 20px;">↓ 総 会 (501号教室)</p> <p>18:00</p> <p>18:00</p> <p style="padding-left: 20px;">↓ 懇親会 (454号教室)</p> <p>20:00</p>	<p>13:00</p> <p style="padding-left: 20px;">↓ シンポジウム (501号教室)</p> <p>15:30</p>

第一日 (11月12日)

第一会場：「教育の基礎と理論Ⅰ」部会 (148号教室)

司会：大谷光長 (広島大学)

片山光宏 (安田女子大学)

- (1) 13:30 日本における平和教育理論の
発展過程と到達点 小川周作 (広島大学大学院)
- (2) 13:50 シュプラランガーにおける
「教育者の良心」に関する一考察 瀬戸口昌也 (広島大学大学院)
- (3) 14:10 ウィトゲンシュタインにおける教えることと
学ぶことについての一考察 丸山恭司 (広島大学大学院)
- (4) 14:30 道徳的判断の構造についての一考察 関谷融 (広島大学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 15:00 シュプラランガー教育学の哲学的基礎 西村正登 (広島県立三原東高等学校)
- (6) 15:20 デルタイ教育学における
普遍妥当性の一考察 北川明 (高知女子大学保育短期大学部)
- (7) 15:40 シュプラランガーの教育者論 山崎英則 (比治山女子短期大学)
- 16:00 総括討議

第一日（11月12日）

第二会場：「日本教育の歴史」部会（149号教室）

司会：大 林 正 昭（広 島 大 学）

岩 田 高 明（安田女子大学）

- (1) 13：30 学制前岩国における学校改革の構想と実態 皿 田 琢 司（広島大学大学院）
- (2) 13：50 昭和初期の郷土教育政策 多 田 久 美 子（広島大学大学院）
—1931年改正 中学校・師範学校教授要目の分析—
- (3) 14：10 幕末長州藩洋学史の展開 小 川 亜 弥 子（広島大学大学院）
- (4) 14：30 大学区における小学教則普及に果した 山 下 美 保（広島大学大学院）
官立師範学校の役割
—愛知師範学校を中心にして—
- (5) 14：50 占領期広島県の教育改革に関する 大 矢 一 人（広島大学大学院）
アメリカ側文書の分析

————— 〈休憩10分〉 —————

- (6) 15：20 アジア・太平洋戦争勃発の経緯（Ⅰ） 山 下 祐 志（宇部工業高等専門学校）
—ヴェルサイユ・ワシントン体制の成立—
- (7) 15：40 文部省検定試験制度史の研究 船 寄 俊 雄（大阪教育大学）
—教育科の場合—（第1報）
- (8) 16：00 村塾教育の現代的意義 川 口 雅 昭（山口県立美祢高校）
- (9) 16：20 西村茂樹と道德教育運動 福 岡 正 昭（鳴門教育大学）
- 16：40 総括討議

第一日（11月12日）

第三会場：「社会と人間形成Ⅰ」部会（152号教室）

司会：津川 淳（福山市立女子短期大学）
有本 章（広島大学）

- | | | |
|-----------|---------------------------------|--------------------|
| (1) 13:30 | 潜在的カリキュラムとしての学校建築(2) | 賀 暁 星（広島大学大学院） |
| (2) 13:50 | 童話の教育的効果に関する考察 | 須 田 康 之（比治山女子短期大学） |
| (3) 14:10 | 罰の形態と機能に関する一考察
—昔話の内容分析を中心に— | 八 並 光 俊（高知女子大学） |
| (4) 14:30 | 大学教育における私語の研究 | 島 田 博 司（武庫川女子大学） |
| (5) 14:50 | 80年代のカリキュラム社会学
—最新動向とその問題点— | 菊 井 高 雄（宮崎医科大学） |

————— 〈休憩10分〉 —————

- | | | |
|-----------|-------------------------------|--------------------|
| (6) 15:20 | 児童期における政治意識発達の実証的研究 | 太 田 佳 光（高松短期大学） |
| (7) 15:40 | 転校の実態と問題点
—転校体験者の意識調査を通して— | 大 庭 茂 美（九州女子大学） |
| (8) 16:00 | オーストラリアにおける多文化教育政策 | 河 村 正 彦（近畿大学九州工学部） |
| 16:20 | 総括討議 | |

第一日 (11月12日)

第四会場：「教授・学習の内容と方法」部会 (230号教室)

司会：渡邊光公 (香川大学)

山下政俊 (島根大学)

- (1) 13:30 授業における認識—感情の統一的構成に関する研究 住野好久 (広島大学大学院)
- (2) 13:50 授業の問題探究的構成に関する研究 中村美子 (広島大学大学院)
—「問題」概念の検討を中心に—
- (3) 14:10 確信形成の過程と方法に関する研究 藤井啓之 (広島大学大学院)
- (4) 14:30 人格形成過程の方法論的基礎 (その3) 船越勝 (広島大学大学院)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 15:00 東独教育課程の成立・発展史に関する研究(2) —1950年代の教育課程— 三村和則 (広島大学大学院)
- (6) 15:20 教育的タクトと説得の論理 白石陽一 (広島大学大学院)
- (7) 15:40 学習集団規範の分析的研究 ○高旗正人 (岡山大学)
青山武司 (岡山大学大学院)
木曾順子 (岡山大学大学院)
絹田昌代 (岡山大学大学院)
斎藤清 (岡山大学大学院)

16:20 総括討議

第一日 (11月12日)

第五会場：「教育制度と学校経営」部会 (308号教室)

司会：西 睦 夫 (鳴門教育大学)
畑 克 明 (島 根 大 学)

- (1) 13:30 イギリスの総合制中等学校改革と共通 カリキュラム論 (Ⅱ) 福 伊 智 (広島大学大学院)
- (2) 13:50 創造的経営組織に関する研究 (Ⅳ) 古賀野 卓 (広島大学大学院)
- (3) 14:10 学校経営における情報環境 福 本 昌 之 (広 島 大 学)
- (4) 14:30 T. ホプレイ研究 (Ⅰ) 中 村 直 人 (広 島 大 学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 15:00 アメリカにおける教育改革の動向 豊 山 大 和 (旭川荘厚生専門学院)
- (6) 15:20 教育効果の高い学校における校長の役割 小 野 由美子 (大下学園女子短期大学)
- (7) 15:40 西ドイツの校長に関する一考察 織 田 成 和 (近 畿 大 学)
- (8) 16:00 学校改善のストラテジー(1) ○岡 東 壽 隆 (広 島 大 学)
—組織開発論を中心にして— ○福 本 昌 之 (広 島 大 学)
○古賀野 卓 (広島大学大学院)
曾余田 浩 史 (広島大学大学院)
- 16:40 総括討議

第一日 (11月12日)

第六会場：「生涯教育」部会 (309号教室)

司会：吉 富 敬一郎 (高 知 大 学)

赤 木 恒 雄 (大下学園女子短期大学)

- (1) 13:30 青少年の生活意識調査 倉 田 圭一郎 (広島大学大学院)
—新聞投書欄を中心に—
- (2) 13:50 野外活動の教育効果と今後の課題 藤 本 明 彦 (広島大学大学院)
- (3) 14:10 学校文化における過剰同調性の調査研究 安 倍 敏 夫 (鳴門教育大学大学院)
- (4) 14:30 自己学習の技術 岡 田 龍 樹 (広島大学大学院)
—「自己啓発」本の分析—

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 15:00 英国における地域教育経営に関する研究Ⅰ 安 原 一 樹 (広島大学大学院)
- (6) 15:20 成人キャリア教育の研究Ⅰ 葛 原 生 子 (広島大学大学院)
- (7) 15:40 子どもの特性と家庭・学校・地域社会の
教育連携(2) 中 島 正 明 (安田女子大学)
○林 孝 (徳島文理大学)
○安 原 一 樹 (広島大学大学院)
- 16:20 総括討議

第一日 (11月12日)

第七会場：「日本語教育Ⅰ」部会 (310号教室)

司会：奥田邦男 (広島大学)

岡崎敏雄 (広島大学)

- (1) 13:30 中国語話者に対する日本語教育の研究 陳 士 昌 (広島大学大学院)
—慣用表現の指導を中心に—
- (2) 13:50 韓国人に対する日本語教授法の研究 金 仁 炫 (広島大学大学院)
—発音指導を中心に—
- (3) 14:10 山口喜一郎の日本語教授法 宋 晚 翼 (広島大学大学院)
- (4) 14:30 日本語授業におけるゲームの 戸 田 利 彦 (広島大学)
取り扱いについて

————— <休憩10分> —————

- (5) 15:00 日本語中級クラスにおける学習漢字の 難 波 久 佳 (広島修道大学)
選定の試み
- (6) 15:20 スキルシラバスによる日本語の読解指導 ○岡崎敏雄 (広島大学)
岡崎ひとみ (広島大学)
- (7) 16:00 日本語教材開発研究(1) 奥田邦男 (広島大学)
—テレビドラマ「親切」を使った場合— ○奥田久子 (広島修道大学)
- 16:40 総括討議

第一日 (11月12日)

第八会場：「社会科教育／家庭・技術教育」部会 (311号教室)

司会：小原友行 (広島大学)

古田幸子 (広島大学)

- (1) 13:30 歴史教育における「世界史的視野」 大江和彦 (広島大学大学院)
に関する基礎的研究

—戦後の中学校歴史教育を中心に—

- (2) 13:50 イギリス地理教育の研究 岡山哲也 (広島大学大学院)

—GYSL・開発教育プロジェクトについて—

- (3) 14:10 「社会構造」認識に基づく歴史・地理・ 服部一秀 (広島大学大学院)
政治並列構想

—フランツ・J・E・ベッカーの場合—

————— 〈休憩10分〉 —————

- (4) 14:40 被服教育における洗濯教材に関する一考察 上田典子 (広島大学大学院)

- (5) 15:00 味覚の認知に関する教材開発 中村喜久江 (広島大学研究生)

- (6) 15:20 家庭科被服領域における製作技術に 吉井明子 (広島大学大学院)
関する意識調査

- (7) 15:40 家庭科における目標・内容・教材の 〇伊藤圭子 (広島文教女子大学)
妥当性に関する考察 福田公子 (広島大学)

16:20 総括討議

第一日 (11月12日)

第九会場：「理科教育Ⅰ」部会 (326号教室)

司会：秋 山 幹 雄 (広 島 大 学)

日 置 光 久 (広 島 女 子 大 学)

- (1) 13:30 わが国の生物教育に与えた BSCS の影響 高 山 周 治 (広 島 大 学 大 学 院)
—教科書の比較を中心として—
- (2) 13:50 イギリスの後期中等教育における生物教育 武 田 理 (広 島 大 学 大 学 院)
—G C E 試験—A レベル生物の試験問題を中心として—
- (3) 14:10 アメリカの後期中等教育における地学教育 浦 崎 太 郎 (広 島 大 学 大 学 院)
—全米地学試験を中心として—
- (4) 14:30 理科学習における帰納と演繹に関する研究 田 中 伸 一 (広 島 大 学 大 学 院)
- (5) 14:50 思考過程のプロトコルを応用した学習に 小 倉 康 (広 島 大 学 大 学 院)
関する研究Ⅰ

————— 〈休憩10分〉 —————

- (6) 15:20 中学生におけるプロセス・スキルの 金 範 基 (広 島 大 学 大 学 院)
韓日比較研究
- (7) 15:40 理科問題解決における学習者の知識と 松 原 道 男 (金 沢 大 学)
解答方略 (Ⅲ)
- (8) 16:00 理科における放送教育の可能性に関する 日 置 光 久 (広 島 女 子 大 学)
研究 (Ⅱ)
- (9) 16:20 LOGICAL THINKING SKILLS OF ADOLESCENT バヒリオ・ユ・ (広 島 大 学)
STUDENTS OF SOME SECONDARY SCHOOLS IN マンザーノ
THE PHILIPPINES
- 16:40 総括討議

第一日 (11月12日)

第十会場：「数学教育」部会 (332号教室)

司会：石田忠男 (広島大学)

國岡高宏 (広島大学)

- | | | |
|-----------|--|----------------|
| (1) 13:30 | 数学学習における知識構造の考察 | 澤本定宏 (広島大学大学院) |
| (2) 13:50 | 算数・数学教育における問題設定の教授
＝学習に関する研究
—実証的研究を中心として— | 林文圭 (広島大学大学院) |
| (3) 14:10 | 数学教育における Misconception の役割 | 上迫弘樹 (広島大学大学院) |
| (4) 14:30 | マイコン利用と幾何教育 | 國岡高宏 (広島大学) |
| (5) 14:50 | 数学教育における操作的活動と思考実験 | 小山正孝 (兵庫教育大学) |
| 15:10 | 総括討議 | |

第一日 (11月12日)

第十一会場：「体育教育Ⅰ」部会 (333号教室)

司会：江 刺 幸 政 (広 島 大 学)

松 岡 重 信 (広 島 大 学)

- (1) 13:30 小学生の走り幅跳びの運動学的研究 足 立 正 (広島大学大学院)
- (2) 13:50 卓球スキルテストに関する研究 章 建 成 (広島大学大学院)
—情報処理論の視点から—
- (3) 14:10 体育授業における「スキル学習と意識の構造」に関する基礎的研究 中 瀬 古 哲 (広島女子大学)
- (4) 14:30 テニス授業における学習者の認知的方略の発達 坂 本 和 丈 (福山市立女子短期大学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 15:00 舞踊作品の評価について ○松 尾 千 秋 (広島大学大学院)
—ソロ作品の評価尺度試案・Ⅲ— 石 川 博 子 (広 島 大 学)
- (6) 15:40 月経時における水泳について ○安 藤 幸 (鳴門教育大学)
—プールに入る時の対応の仕方と 福 田 公 子 (広 島 大 学)
その考え方— 舟 橋 明 男 (高 知 大 学)
- 16:20 総括討議

第二日 (11月13日)

第一会場：「教育の基礎と理論Ⅱ」部会 (148号教室)

司会：木 下 太 郎 (広島文教女子大学)

山 崎 英 則 (比治山女子短期大学)

- (1) 9:00 デューイにおける探究に関する一考察 横 松 友 義 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 教育的コミュニケーションについての
一考察 野 平 慎 二 (広島大学大学院)
- (3) 9:40 フレーベルにおける「宗教」に
ついての一考察 岡 本 京 子 (広島大学大学院)
- (4) 10:00 カントの教育学と人間学 山 名 淳 (広島大学大学院)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 10:30 教育と言語に関する一考察 堺 正 之 (福岡教育大学)
- (6) 10:50 リットとデルボラフの陶冶における
「対立 (Gegensatz)」の構造 山 下 泰 子 (徳 島 大 学)
- (7) 11:10 道徳教育の基礎理論そのⅡ 實 松 宣 夫 (山 口 大 学)
- 11:30 総括討議

第二日 (11月13日)

第二会場：「外国教育の歴史／幼児教育」部会 (149号教室)

司会：池 端 次 郎 (広 島 大 学)

中 島 紀 子 (聖カタリナ女子短期大学)

- (1) 9:00 H.ハンゼルマンの発達障害理論の特質 富 永 光 昭 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 19世紀フランスにおける日本語研究に 飯 田 史 也 (広 島 大 学)
関する史的考察
- (3) 9:40 中世パリ大学の学寮における学問研究 松 浦 正 博 (広島女学院大学)
—ソルボンヌ学寮を中心として—
- (4) 10:00 J.W.バージェスのユニバーシティー観 佐 野 正 周 (岩国短期大学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 10:30 モンテッソーリ音楽教育観における問題点 広 江 美 奈 (広島大学大学院)
- (6) 10:50 幼児教育カリキュラムのイデオロギーに 田 中 亨 胤 (兵庫教育大学)
関する研究 —石川県の幼稚園における教育
目標を事例して—
- (7) 11:10 アメリカにおける養育態度の変遷 丸 尾 讓 (広島女子大学)
—19世紀を中心として—
- 11:30 総括討議

第二日 (11月13日)

第三会場：「社会と人間形成Ⅱ／高等教育」部会 (152号教室)

司会：相原次男 (山口女子大学)

小林雅之 (広島修道大学)

- (1) 9:00 日本人の他界観について 安東由則 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 学校教育に対する保護者の意識 西村敏雄 (鳴門教育大学大学院)
—高知と徳島の地域比較—
- (3) 9:40 教師の資格の規定因に関する一考察 田畑佳則 (広島大学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (4) 10:10 イギリスの大学補助金配分方式に 猪崎誠也 (広島大学大学院)
関する一考察
- (5) 10:30 戦前の女子高等教育に関する研究 山内雪路 (広島大学大学院)
—津田英学塾を中心に—
- (6) 10:50 18才人口急増急減期における高等教育機関の 大膳司 (広島大学)
反応
- (7) 11:10 戦後における私立高等教育機関の 山崎博敏 (広島大学)
組織変化に関する研究
- 11:30 総括討議

第二日（11月13日）

第四会場：「教育行政と教育法」部会（230号教室）

司会：中 嶋 康 輔（岡 山 大 学）

中 嶋 邦 彦（鳥取女子短期大学）

- (1) 9：00 フランス総視学制度に関する考察 松原 勝 敏（広島大学大学院）
—ユニヴェルシテ・アンペリアル創設期を中心に—
 - (2) 9：20 市町村立小学校教育費国庫補助法の 渡 部 隆
歴史的意義 —広島県を事例にして—
 - (3) 9：40 アメリカ合衆国における地方学区の 上 寺 康 司（広島大学大学院）
資源配分に関する一考察(1)
 - (4) 10：00 米国における教育行政機構の拡大に関する 菅 井 直 也（鈴峯女子短期大学）
一考察
 - (5) 10：20 米国カリフォルニア州教科書行政の 古 賀 一 博（高松短期大学）
歴史的変容
 - (6) 10：40 公立小中学校における学校経営事務遂行の 岡 崎 公 典（兵庫教育大学）
構造(3)
- 11：00 総括討議

第二日 (11月13日)

第五会場：「国語教育」部会 (308号教室)

司会：野 地 潤 家 (鳴門教育大学)

浮 橋 康 彦 (広 島 大 学)

- (1) 9:00 文学作品の〈読み〉における 上 田 祐 二 (広島大学大学院)
〈対話〉の構造
- (2) 9:20 文学作品を読むということ 御 船 斎 紀 (鳥取県立青谷高校)
—自己自身との対話 (ディアレクティケー)
の場としての文学作品—
- (3) 9:40 文学体験を規定する条件 松 浦 弘 幹 (広島大学大学院)
—作品の側の条件を中心に—
- (4) 10:00 イギリスの文学教育(4) 山 元 隆 春 (鳴門教育大学)
—教育課程を中心に—
- (5) 10:20 蘆田恵之助研究 大 塚 浩 (広島大学大学院)
—読みにおける着語を中心に—

————— 〈休憩10分〉 —————

- (6) 10:50 秋田喜三郎の国語科学習指導論研究 小 森 茂 (鳴門教育大学)
—児童用図書を中心に(2)—
- (7) 11:10 香川県国語教育研究会の筆者想定法について 岡 屋 昭 雄 (香 川 大 学)
- (8) 11:30 中等国語教材史研究 余 郷 裕 次 (大阪教育大学)
—昭和10年代の冒頭教材を中心に—
- (9) 11:50 中等国語教材の史的研究 吉 田 裕 久 (広 島 大 学)
—「心の小道」(金田一京助)—
- (10) 12:10 芦田恵之助の国語教材への反応(2) 野 地 潤 家 (鳴門教育大学)
—『国語読本各課取扱の着眼点』の場合—
- 12:30 総括討議

第二日 (11月13日)

第六会場：「国語教育Ⅱ」部会 (309号教室)

司会：大槻和夫 (広島大学)

吉田裕久 (広島大学)

- (1) 9:00 児童期における文章表現能力の発達 瀬尾学 (広島大学大学院)
—書けることの心理的機軸の分析を中心に—
- (2) 9:20 文章表現指導の系統化についての考察 牧戸章 (兵庫教育大学)
—日本作文の会による『指導段階の定式』(2)—
- (3) 9:40 中学生の国語表現力に関する研究(1) 浦上博文 (福山暁の星女子
—文章表現における問題点— 中・高等学校)
- (4) 10:00 看図作文に関する考察 田中智生 (鈴峯女子短期大学)
- (5) 10:20 ドイツ民主共和国の国語教育(18) 大槻和夫 (広島大学)
—改革された表現指導事例の考察—

————— 〈休憩10分〉 —————

- (6) 10:50 大正期における綴り方教授組織論の展開 前田真証 (福岡教育大学)
—飯田恒作を中心に—
- (7) 11:10 個人文集「コスモス」(八木清視氏指導) 菅原稔 (兵庫教育大学)
—について—
- (8) 11:30 学習用国語辞典とその活用に関する研究 山本建雄 (安田女子大学)
—動詞語彙の意味記述を中心に—
- (9) 11:50 大村国語教育実践における単元学習 池田悦子 (広島大学大学院)
—概念について—
- (10) 12:10 国語教育における地域性の問題(7) 中冽正堯 (兵庫教育大学)
- 12:30 総括討議

第二日 (11月13日)

第七会場：「日本語教育Ⅱ」部会 (310号教室)

司会：長 友 和 彦 (広 島 大 学)

難 波 康 治 (広 島 大 学)

- (1) 9:00 接続表現の日中対照研究 鄭 亨 奎 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 日・韓両語動詞の対照研究 安 秉 杰 (広島大学大学院)
- (3) 9:40 日本語教育における談話分析研究 難 波 康 治 (広 島 大 学)
- (4) 10:00 日本語 writing の指導 —初級の場合— 岡 崎 ひとみ

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 10:30 日本語教育方法論 岡 崎 敏 雄 (広 島 大 学)
—コースデザインにおける柔軟性の追求—
- (6) 10:50 日本語教員養成のための教育課程に 奥 田 邦 男 (広 島 大 学)
関する研究(1)
- (7) 11:10 誤用分析の基礎研究(2)、(3) ○長 友 和 彦 (広 島 大 学)
○迫 田 久美子 (広 島 大 学)
- 11:50 総括討議

第二日 (11月13日)

第八会場：「英語教育」部会 (311号教室)

司会：山 田 純 (広 島 大 学)

小 篠 敏 明 (広 島 大 学)

- | | | |
|-----------|--|---------------------------|
| (1) 9:00 | 理解と習得 | 山 下 淳 子 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (2) 9:20 | 英語の語彙指導に関する一考察 | 馬 本 勉 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (3) 9:40 | 教材選択に関する一考察 | 坂 本 寿 志 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (4) 10:00 | On the teaching of English Pronunciation | 田 邊 祐 司 (鈴 峯 女 子 短 期 大 学) |
| (5) 10:20 | In Search of the Best-fit model of Language Proficiency in English as a Foreign Language | 森 茂 (広 島 大 学 研 究 生) |

————— 〈休憩10分〉 —————

- | | | |
|------------|--|-------------------------------|
| (6) 10:50 | 学習者の語彙と読解について | 横 山 知 幸 (兵 庫 教 育 大 学) |
| (7) 11:10 | 母国語干渉問題と発音教育 | 堀 江 周 三 (広 島 文 化 女 子 短 期 大 学) |
| (8) 11:30 | 成人学習者におけるUGの作用可能性
—日本人を対象とした予備的追実験— | 山 岡 俊 比 古 (兵 庫 教 育 大 学) |
| (9) 11:50 | C E L Tにおける語彙テストの項目分析 | 三 浦 省 五 (広 島 大 学) |
| (10) 12:10 | 佐藤顯理『英語研究法』について
—明治期英語教育史研究— | 松 村 幹 男 (広 島 大 学) |
| 12:30 | 総括討議 | |

第二日 (11月13日)

第九会場：「理科教育Ⅱ」部会 (326号教室)

司会：寺 川 智 祐 (広 島 大 学)

田 中 賢 二 (広 島 大 学)

- (1) 9:00 イギリスの中等教育段階における地学教育 磯 崎 哲 夫 (広 島 大 学 大 学 院)
- (2) 9:20 アメリカの Environmental Studies project 市 川 智 史 (広 島 大 学 大 学 院)
を基にした教材の作成
- (3) 9:40 1950年代におけるドイツ民主共和国の 宮 野 純 次 (広 島 大 学 大 学 院)
生物教育
- (4) 10:00 イギリスの後期中等教育における コンピュータ教育諸科目 世 波 敏 嗣 (佐 賀 大 学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 10:30 アメリカの化学教科書における内容校正の 柿 原 聖 治 (広 島 大 学 附 属 中 ・ 高 等 学 校)
変遷
- (6) 10:50 K.Hahn の『物理教育法』 田 中 賢 二 (広 島 大 学)
- (7) 11:10 イギリスにおけるゼネラル・サイエンスの 室 長 大 應 (広 島 大 学 附 属 中 ・ 高 等 学 校)
発達過程に関する一考察(6)
- (8) 11:30 初等理科教科書「小学生の科学」の 中 村 重 太 (福 岡 教 育 大 学)
作成過程 (その3)
- 11:50 総括討議

第二日 (11月13日)

第十会場：「音楽教育」部会 (332号教室)

司会：川 原 浩 (鳴門教育大学)

吉 富 功 修 (広 島 大 学)

- (1) 9:00 児童の音楽聴取に関する研究 (I) 辛 島 慎 一 (広島大学大学院)
—その基礎的理論をめぐって—
- (2) 9:20 ベートーヴェンのピアノソナタ *f*-moll Op. 菅 裕 (広島大学大学院)
2, No.1・*f*-moll Op. 57に対する聴き手の
生理的反応に関する一考察
- (3) 9:40 中等音楽教育における音楽の意味を 増 森 健一郎 (鳴門教育大学大学院)
把握させるための教授目標に関する研究 (I)
- (4) 10:00 音楽科におけるポリフォニーの聴覚的 河 崎 徹 巳 (大阪府立茨田高等学校)
知覚に関する研究 (I)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 10:30 情緒表現としての音楽の機能(2) 井 戸 和 秀 (岡 山 大 学)
- (6) 10:50 音楽教育運動史研究(1) 中 山 裕 一 郎 (エリザベート音楽大学)
—日本教育音楽協会と大正及び
昭和初期の音楽教育—
- (7) 11:10 19世紀アメリカにおける学校音楽 長 島 真 人 (鳴 門 教 育 大 学)
教育研究 (XII)
—トーマス・ヘースティングスの
音楽論について(5)—
- (8) 11:30 音楽科教育における関心・態度に 野 波 健 彦 (山 口 大 学)
関する研究 (V)
- 11:50 総括討議

第二日 (11月13日)

第十一会場：「体育教育Ⅱ」部会 (333号教室)

司会：坂本和文 (福山女子短期大学)

中瀬古 哲 (広島女子大学)

- (1) 9:00 中国と日本の学校体育の比較研究 (その2) 毛 振 明 (広島大学大学院)
—集団についての考え方と扱い方を中心に—
- (2) 9:20 「体育科教育における人格形成論 (Ⅲ) 中西 匠 (広島大学大学院)
—「体育理論」学習の役割(2)—
- (3) 9:40 体育授業における学習評価と教材づくり 森 敏 生 (姫路独協大学)
- (4) 10:00 体育教材の構成に関する研究 江 刺 幸 政 (広島大学)
- (5) 10:20 教育実践の場における体育教育研究方法論 ○佐藤 裕 (広島大学)
—現論と実践の統一と活動化をめざして— 中西 匠 (広島大学大学院)
毛 振 明 (広島大学大学院)
松田 幸 夫 (広島大学研究生)
- 11:00 総括討議

第二日 (11月13日)

シンポジウム (501号教室)

13:00
})
15:30

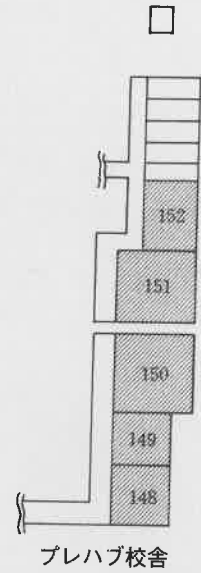
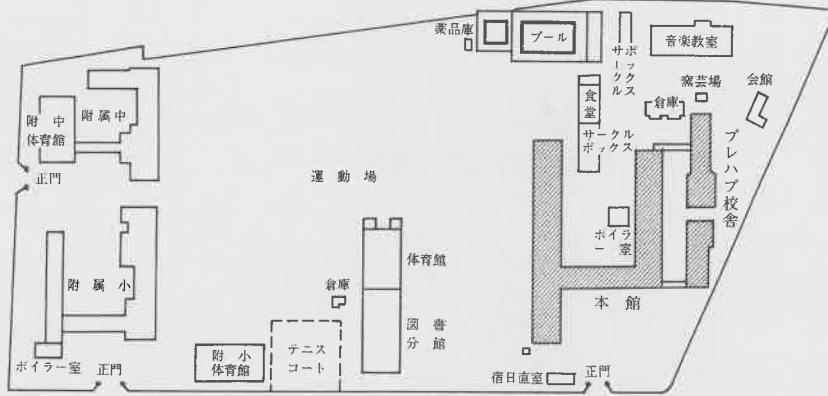
新教育課程を考える

司会：橋尾四郎(山口大学)
藤井敏彦(広島大学)

提案者：笹本正樹(香川大学)
平田嘉三(広島大学)
吉富啓一郎(高知大学)

中国四国教育学会第40回大会 会場案内図

広島大学
学校教育学部校舎



<教室配置図>

